



# Cisco ASA シリーズ REST API バージョン 7.14(x) リリースノート (旧 v1.3.2)

初版:2014年12月16日  
バージョン更新公開:2020年7月7日  
改訂:2020年8月20日

このドキュメントには、Cisco ASA REST API バージョン 7.14(x) のリリース情報が記載されています。

注:ASA REST API バージョン 1.3.2-346 のリリース後、Cisco ASDM のバージョン付けに合わせて API のバージョン番号付け方式が変更されました。

- システム要件(1 ページ)
- ASA REST API エージェントのインストールと有効化(1 ページ)
- ASA REST API 7.14(x) の新機能(3 ページ)
- 未解決のバグおよび解決されたバグ(3 ページ)
- エンドユーザライセンス契約書(3 ページ)
- 関連資料(4 ページ)
- マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート(4 ページ)

## システム要件

REST API ソフトウェアおよびハードウェアの要件および互換性の詳細については、『[Cisco ASA Compatibility](#)』を参照してください。

注:ASA 5506-X シリーズでは現在、REST API および FirePOWER モジュールのバージョン 6.0 以降の実行はサポートしていません。必要に応じ、「no rest-api agent」コマンドを使用して ASA REST API を無効にしてください。

## ASA REST API エージェントのインストールと有効化

REST API エージェントは、[Cisco.com](#) の ASA イメージとは別にパブリッシュされます。物理 ASA の場合、REST API パッケージをデバイスのフラッシュにダウンロードし、「rest-api image」コマンドを使用してインストールする必要があります。その後、REST API エージェントを「rest-api agent」コマンドを使用して有効にします。

仮想 ASA (ASAv) では、REST API イメージを「boot:」パーティションにダウンロードする必要があります。「rest-api image」コマンドを発行した後に、「rest-api agent」コマンドを発行して REST API エージェントにアクセスし、有効にする必要があります。

ASA または ASAv の適切な REST API パッケージは、[software.cisco.com/download/home](#) からダウンロードできます。特定の *適応型セキュリティアプライアンス (ASA)* モデルを見つけ、[Adaptive Security Appliance REST API Plugin] を選択します。

## ASA REST API エージェントのインストールと有効化

REST API エージェントは、Java ベースのアプリケーションです。Java Runtime Environment (JRE) は REST API エージェントのパッケージに含まれています。

## 使用上のガイドライン

**重要:** すべての API コールと既存のスクリプトにヘッダー `User-Agent: REST API Agent` を含める必要があります。指定内容 `CURL` コマンドの場合は、`-H 'User-Agent: REST API Agent'` です。

マルチ コンテキスト モードでは、REST API エージェント コマンドはシステム コンテキストでのみ使用できます。

## サポートされる最大構成サイズ

ASA REST API は、物理 ASA 内で実行される「オンボード」アプリケーションであるため、割り当てられるメモリに制限があります。5555 や 5585 などの最新のプラットフォームでは、サポートされる実行構成の最大サイズが、リリースサイクルの間で約 2 MB に増加しています。

ASA REST API には、仮想 ASA プラットフォームでのメモリ制約もあります。ASA v5 での合計メモリは 1.5 GB ですが、ASA v10 では 2 GB です。REST API の制限は、ASA v5 と ASA v10 でそれぞれ 450 KB と 500 KB です。

そのため、大規模な実行構成では、多数の同時要求や大量の要求など、メモリを大量に消費するさまざまな状況で例外が発生する可能性があることに注意してください。このような状況では、REST API GET/PUT/POST コールが「500 - Internal Server Error」メッセージで失敗し始める可能性があり、REST API エージェントは毎回自動的に再起動します。

この状況を回避するには、メモリの多い ASA/FPR または ASA v プラットフォームに移行するか、実行構成のサイズを小さくします。

## バックアップ設定の復元

REST API を使用して ASA で完全なバックアップ設定を復元すると、ASA がリロードされます。この制限については、今後のリリースで対応予定です。

別の方法として、次の手順に従って完全なバックアップを復元します。

1. [ASA REST API Documentation & Console] ページを開きます。

The screenshot displays the ASA REST API Documentation & Console interface. The main content area shows the details for the `/api/cli` endpoint, which is a POST method used for executing a list of CLI commands on the device. The interface includes a sidebar with navigation options like AAA, Access, Bulk, CLI (selected), Certificate, Context Management, DHCP Server/Relay, DNS Client/Dynamic DNS, Device Setup, Failover, Firewall, Full Backup, Full Restore, Hardware bypass, Interfaces, Interfaces (System), and Licensing. The main content area is divided into several sections: API INFO (ASA Version: 9.6(4)14), Implementation Notes (Use this API call to execute a series of CLI commands on the device.), Parameters (A table with columns: Parameter, Required, Description, Type, Data Type. The 'body' parameter is required and represents an array of CLI commands to be executed, with a data type of 'cliobject'). Response (Response Content Type: application/json), and CLIObject Model (A table with columns: Field, Value, Description, Constraints. The 'commands' field is an array of strings representing CLI commands to be executed, with no constraints). The right-hand side of the interface shows the API Console, which includes a text area for the request body (containing a JSON object with a 'commands' array), a 'POST' button, and tabs for Response Text, Response Info, and Request Info.

2. [CLI] タブで、次のペイロードを使用して POST コマンドを実行します。

```
{
  "commands":["copy /noconfirm disk0:<filename> running-config"]
}
```

ここで、<filename> は backup.cfg または設定をバックアップするときに使用した名前です。

ターゲット要求アドレスは、[https://<asa\\_management\\_ipaddress>/api/cli](https://<asa_management_ipaddress>/api/cli) です(例:  
[https://198.51.100.12/doc/#feature/cli\\_POST](https://198.51.100.12/doc/#feature/cli_POST))。また、応答のコンテンツタイプは application/json です。

## ASA REST API 7.14(x) の新機能

### ASA REST API 7.14(1) の新機能

リリース日:2020 年 4 月 1 日

ASA REST API バージョン 7.14(1) には、バグ修正のみが含まれています。新機能は追加されていません。

**注:**ASA REST API バージョン 1.3.2-346 のリリース後、Cisco ASDM のバージョン付けに合わせて API のバージョン番号付け方式が変更されました。

### 未解決のバグおよび解決されたバグ

このリリースで未解決のバグおよび解決済みのバグには、**Cisco Bug Search Tool** を使用してアクセスできます。この Web ベース ツールから、この製品やその他のシスコハードウェアおよびソフトウェア製品でのバグと脆弱性に関する情報を保守するシスコ バグ トラッキング システムにアクセスできます。

**注意:**Cisco バグ検索ツールにログインしてこのツールを使用するには、Cisco.com アカウントが必要です。アカウントがない場合は、[アカウントを登録](#)できます。

Cisco バグ検索ツールの詳細については、[Bug Search Tool Help & FAQ](#) を参照してください。

#### 7.14(1) で未解決のバグ

なし。

#### 7.14(1) で解決済みのバグ

不具合 ID	タイトル
<a href="#">CSCvr42559</a>	REST API を使用したポリシーマップで TCP タイムアウト情報をプッシュできない
<a href="#">CSCvr62864</a>	REST API 機能を使用してオブジェクトと ACL を設定中に、オブジェクトが重複するエラーが発生しました。

## エンドユーザライセンス契約書

エンドユーザライセンス契約書の詳細については、<http://www.cisco.com/jp/go/warranty> にアクセスしてください。

関連資料

## 関連資料

ASA の詳細については、『[Navigating the Cisco ASA Series Documentation](#)』を参照してください。

## マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。  
<http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』では、シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧を、RSS フィードとして購読できます。また、リーダー アプリケーションを使用して、コンテンツをデスクトップに配信することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: [www.cisco.com/go/trademarks](http://www.cisco.com/go/trademarks). Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

©2016-2020 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.